

## ～～～ はじめに ～～～

---



今年は全国的に記録的な猛暑や台風に見舞われ、日本各地に大きな被害をもたらしました。このような気候となった要因の一つとして地球温暖化の影響を指摘する声が聞かれました。

また、近年、微小粒子状物質、いわゆるPM2.5がクローズアップされており、本県としましても、きめ細かな情報を提供するため、測定機を追加整備するなど監視体制を強化することとしました。

地球規模の環境問題が、私たちの日々の暮らしにも様々な影響を与えるようになっており、これまで以上にグローバルな視点に立った環境行政の展開が求められています。

来年11月には、本県で「持続可能な開発のための教育（E S D）に関するユネスコ世界会議」が開催されます。この会議は、地球の未来と向き合うE S Dをテーマに、ユネスコ加盟の世界各国から代表者が集まる大変重要な会議です。

本県では、2005年の愛知万博、2010年のC O P 10といった環境をテーマにした国際的なイベントを通じて、環境に対する高い県民意識が培われてきました。今回の「E S Dに関するユネスコ世界会議」の開催は、環境に対する意識をより一層高め、より多くの県民の皆様に環境に配慮した行動を進めていただく絶好の機会となるものと確信しています。本県としましては、この会議を契機に「環境首都あいち」にふさわしい、持続可能な社会を支える担い手づくりの取組を推進してまいります。

今年の白書の特集では、「E S Dに関するユネスコ世界会議」の成功に向けた取組などを紹介するとともに、環境面で持続可能な社会を支える人づくりに取り組んでいくため、環境学習等に関する取組の方向性を示した「愛知県環境学習等行動計画」について紹介しています。

さらに、C O P 10で採択された愛知目標を達成するため、本県独自の仕組みである「あいち方式」を取り入れ、生態系ネットワークの形成を進める「あいち生物多様性戦略 2020」、環境と自動車利用が調和した社会を目指すため、次世代自動車等先進エコカーの普及や充電インフラの整備を促進する取組を掲げた「あいち自動車環境戦略 2020」についても紹介しています。

この白書が、愛知の環境についての理解を高めていただき、また、県民、事業者、民間団体の皆様がそれぞれの立場から環境をよりよくするための取組を進めていただくきっかけとなれば幸いです。

平成25年12月

愛知県知事 大村秀章

# 目 次

---

<b>第1部 特集</b> ······	1
<b>特集1 持続可能な開発のための教育（E S D）に関するユネスコ世界会議</b>	
～2014年11月、あいち・なごやで開催～	1
<b>特集2 愛知県環境学習等行動計画</b>	
～環境面での持続可能な社会を支える人づくりを進めます～	9
<b>特集3 あいち生物多様性戦略2020</b>	
～愛知目標の達成に向けて～	14
<b>特集4 あいち自動車環境戦略2020</b>	
～「安心・快適な暮らしを支え、環境と自動車利用が調和した社会」 をめざして～	20
 <b>第2部 平成24年度の環境の状況と施策</b> ······	27
<b>第1章 地球温暖化等</b> ······	27
第1節 地球温暖化	27
第2節 ヒートアイランド	38
第3節 オゾン層保護	39
<b>第2章 大気環境</b> ······	41
第1節 環境の状況	41
第2節 大気環境保全に関する施策	48
<b>第3章 交通環境</b> ······	50
第1節 自動車交通環境	50
第2節 航空機騒音	57
第3節 新幹線鉄道騒音・振動	58
<b>第4章 生活環境（騒音、振動、悪臭）</b> ······	60
第1節 概況	60
第2節 騒音・振動	60
第3節 悪臭	63
<b>第5章 水環境</b> ······	65
第1節 環境の状況	65
第2節 水環境保全に関する施策	74
<b>第6章 土壤環境</b> ······	94
第1節 環境の状況	94
第2節 土壤汚染防止のための施策	95

<b>第7章 地盤環境</b>	97
第1節 環境の状況	97
第2節 地盤環境保全に関する施策	99
<b>第8章 廃棄物・資源循環</b>	101
第1節 環境の状況	101
第2節 廃棄物・資源循環に関する施策	107
<b>第9章 自然環境</b>	132
第1節 環境の状況	132
第2節 自然環境保全に関する施策	134
第3節 生物多様性の保全と施策	156
<b>第10章 環境リスク</b>	162
第1節 化学物質の適正管理	162
第2節 ポリ塩化ビフェニル（P C B）廃棄物対策	166
第3節 ダイオキシン類対策	168
第4節 内分泌かく乱化学物質	170
第5節 環境放射能	173
<b>第11章 環境学習の推進、国際環境協力及び各種基盤施策</b>	182
第1節 環境学習等の推進	182
第2節 自発的な環境配慮活動の促進	186
第3節 企業の環境保全活動の支援	189
第4節 国際環境協力の推進	191
第5節 公害の防止、健康被害者の救済	193
第6節 環境影響評価の実施	197
第7節 環境に関する調査・研究	202
第8節 県の事務・事業における環境配慮の推進	206
<b>第12章 第3次愛知県環境基本計画の進捗状況</b>	209
<b>資料編</b>	(215)
大気環境	(1)
騒音・振動・悪臭	(11)
水環境	(19)
土壤環境・地盤環境	(31)
廃棄物・資源循環	(39)
自然環境	(41)
組織・法体系等	(47)
環境行政年表	(53)
その他	(73)

## クローズアップ 目次

・「あいち CO <sub>2</sub> 削減マニフェスト2020」の宣言事業者を募集しています···	29
・「あいち緑のカーテンコンテスト」を実施しました···	31
・「わが家の省エネ&CO <sub>2</sub> ダイエット作戦」を実施しています···	31
・「大規模開発温暖化対策検討マニュアル」を策定しました···	35
・県有施設の「屋根貸し」による太陽光発電事業を実施します···	36
・農業用水を利用した小水力発電施設が新城市四谷地区に完成！···	37
・PM <sub>2.5</sub> への対応···	45
・エコ&セーフティあいちEV・PHVフェスタを開催しました！···	52
・「実践型！水辺の環境リーダー養成プログラム」を実施しました···	78
・「干潟の生きもの観察会」を開催しました！···	84
・「平成25年度 三河湾環境再生プロジェクトにおけるNPO活動」について···	85
・「流域モニタリング一斉調査」を実施しています！···	93
・循環ビジネス創出会議を開催しました···	110
・「あいちの環境ビジネス発信事業（中小企業への展示会出展支援）」を実施しました···	115
・平成25年度3R促進ポスターコンクールに 愛知県から最優秀賞2点始め19点が入選しました！···	120
・海岸漂着物対策推進基金を活用して、海岸漂着物対策を推進します···	121
・豊川バイオマスパーク構想 ～下水汚泥から電気や農作物を生産する実証研究が行われています～···	130
・「花咲く砂丘の丘（デューンガーデン）（仮称）の整備をします···	135
・碧南海浜水族館と希少野生動植物種の保護・保全に関する協定を締結しました···	136
・「あいちの外来種」Web版を作成しました &侵略的外来植物ヒガタアシの駆除を実施しています···	141
・バルセロナ・第2回サブナショナル政府諮問委員会···	156
・新しい公共支援事業～大学生による「環境の世紀」の創造～『つなげる教室』···	157
・企業との協働で「海上の森」の希少植物の保全に取り組んでいます···	161
・環境学習イベントで様々な企業と連携をしています！···	183
・もりの学舎（まなびや）来館者が30万人に達しました！···	184
・東海三県一市グリーン購入キャンペーンを実施しました···	188
・インドネシア・スラバヤ市に職員を派遣しました···	192
・愛知県庁の環境マネジメントシステムが変わりました！···	208